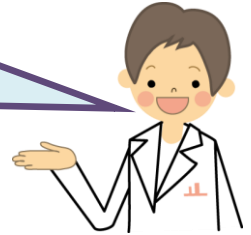


ジェネリック医薬品 を利用しよう！

ジェネリック医薬品とは

新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に、同じ有効成分、同じ効能・効果を持ち販売される医薬品です。(後発医薬品ともいいます)

ジェネリック医薬品の 3つのポイント



効き目OK！

新薬(先発医薬品)と同じ有効成分、同じ効能・効果なので、効き目も新薬(先発医薬品)と同等です。

安全性も大丈夫！

新薬(先発医薬品)と同様の品質基準に基づいて製造されていて、厚生労働省の承認基準もクリアしており、安心して使用できる薬です。

家計にやさしい！

開発に費用がかからない分、薬自体の値段は3割～5割ほど安くなる場合が多いようです(品目により異なります)。自己負担や保険財政の軽減につながります。

ジェネリック医薬品を処方してもらうには医師 や薬剤師に相談しましょう。

※先発医薬品に効能効果が追加された場合、特許の関係で用法、用量、効能、効果が一時的に異なる場合があります。

※病状や体質等によっては、ジェネリック医薬品に切り替えられない場合があります。



薬の重複使用や飲み合わせによる 副作用の防止などに

薬の重複や飲み合わせの副作用防止には、**お薬手帳**を活用すると有効です。また、**かかりつけ薬局**をもつと、その他にも薬の服用の記録を管理してくれたり、健康に関する情報の提供が受けられたりします。

山形県・山形県保険者協議会

※山形県保険者協議会とは、県内の医療保険者により被保険者等の健康保持増進と円滑な事業を行うために設立された団体です。